

# はなわ 議会だより

2025  
No.170

発行／福島県 塙町議会  
令和7年4月18日



## 3 月定例会

## 新しい学校生活のスタート！

塙小学校新入学生

- エール商品券事業を可決 ..... P 2 ~ 3  
令和7年度当初予算を可決 ..... P 4 ~ 9  
副町長選任を同意  
町政を問う（一般質問） ..... P 10 ~ 18  
追跡レポート ..... P 19



塙町議会ホームページ  
QR



塙町議会フェイスブック  
QR



塙町議会X  
(旧ツイッター)  
QR

町民1人当たり2万円

# エール商品券事業を可決

正  
補  
算  
一  
般  
会  
計



起立採決（賛成9人・反対3人）



七宮広樹議員



堀江祐司議員

**賛成**

**町民へ還元し町を活性化**

現在、町民は物価高騰に苦しんでいる。このようなときこそ、町民が納めた税金を還元し、町を活性化することが大事である。

**町民の生活を支える**

町民の生活を支えるため、商品券の額面をむしろ増やしてもよいと思っている。町民のためを思えば、商品券交付事業は必要である。



吉田克則議員



小林達信議員

**反対**

**計画性が全くない**

エール商品券交付事業に町費を1億1575万円使う予算。臨時議会での提案であり計画性が全くない。令和7年度の当初予算で計画し事業化するべき。

**一律に交付するのは問題**

選挙公約の実現のために、町の税金を使って、全員一律に商品券を交付することは問題。本当に困っている人だけに支給すればよいことである。

## 討論

エール商品券事業費：1億6102万円  
〔財源内訳：交付金4527万円、普通交付税1億1575万円〕

### 採決結果

| 採決結果                          | 堀江祐司 | 金澤太郎 | 菊地哲也 | 鈴木元久 | 吉村守広 | 七宮広樹 | 吉田広明 | 青砥與藏 | 吉田克則 | 小林達信 | 藤田一男 | 下重義人 | 鈴木孝則 |
|-------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 議案第1号<br>令和6年度埴町一般会計補正予算（第8号） |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 原案可決（賛成9、反対3）                 | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | —    |

○賛成 ●反対 ※議長（鈴木孝則）は採決に加わらない。

### 議案の審議結果一覧表

| 議案第1号 | 令和6年度埴町一般会計補正予算（第8号）                                                                                                                                               | 原案可決 |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
|       | 歳入歳出それぞれ1億9901万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ70億9316万円とするもの。国の補正予算が成立したことに伴い、住民税非課税世帯への給付（1世帯当たり3万円、こども加算1人当たり2万円）、住民税非課税世帯への上乗せ給付（1世帯当たり6千円）、エール商品券事業（町民1人当たり2万円）の3つの事業を予算化。 |      |

## 1月 臨時会の あらし

令和7年1月8日に第1回臨時会（会期1日間）を開催。議案1件の審議を行い、原案どおり可決となりました。

### 質疑（補正予算）

- Q** 現在の町の経済状況をどのように考えているか。
- A**（町長）物価高騰等があり、非常に厳しい状況にある。エール商品券は、地域にとって下支えになると思っている。
- Q** エール商品券事業は、現金での支給は考えなかったのか。
- A**（町長）町の中でこの事業の効果が得られるよう、商品券の支給とする。
- Q** 印刷製本の内容。
- A**（まち振興課）商品券には通し番号を付けるため、ある程度の品質を持った券を製作する。
- Q** 国庫補助金である物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の内容。
- A**（健康福祉課）低所得世帯への給付金については、今後交付要綱を策定し、速やかに交付手続きを進める。システム改修の関係により、3月中に対象者へ案内し、受付・審査を行い4月に交付決定する。6月末までの支給完了を予定している。
- Q** 繰り越しをして事業を実施するとのことだが、どこが了承しているのか。
- A**（総務課）年度内での事業完了が困難なことを国県も理解している。国県からの通知は繰り越し可能な内容となっている。
- Q**（まち振興課）エール商品券については、3月1日にお届けしようとして計画している。使用期間は、8月31日までの6カ月間とする。
- A**（総務課）低所得世帯への給付金は、町の事業規模によって国で決定したもの。エール商品券の財源である推奨事業は、国では8つのメニューがあり、その中の1つ「消費下支え等を通じた生活者支援」のメニューで事業を実施しようとするものである。

令和7年度 一般会計予算総額 65 億 750 万円

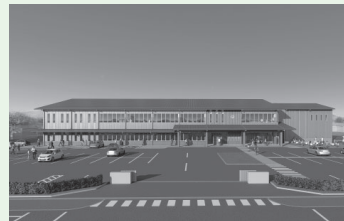
(一般財源412万円)



財源内訳（町債 800 万円）  
（一般財源 1000 万円）



財源内訳 (国庫支出金 2500 万円)  
一般財源(特別交付税)  
2500 万円



財源内訳（町債 2億1280万円）  
（基金 2878万円）



財源内訳 (基金 600 万円)  
(一般財源 100 万円)



財源内訳 ( 町債 4130 万円 )  
国庫支出金  
5868 万円  
一般財源 2 万円



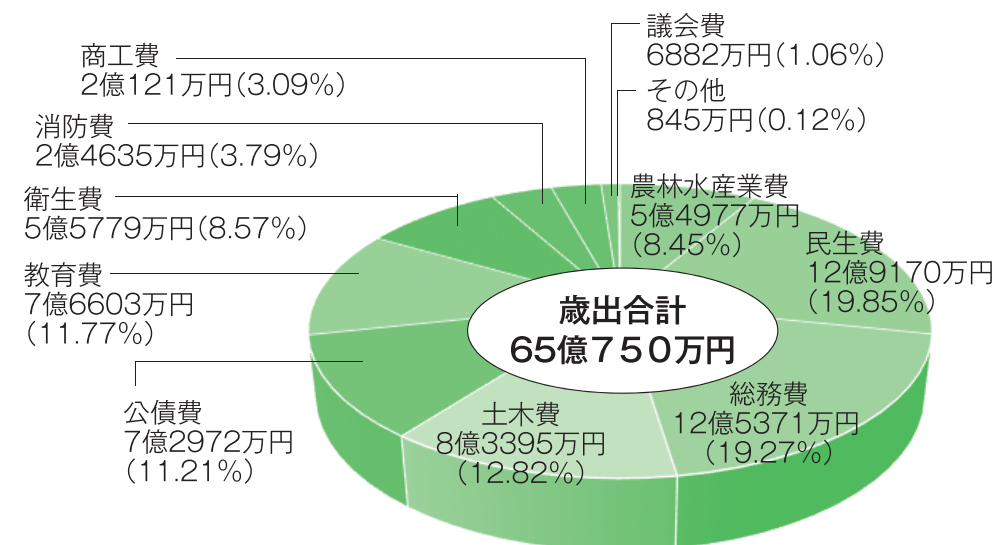
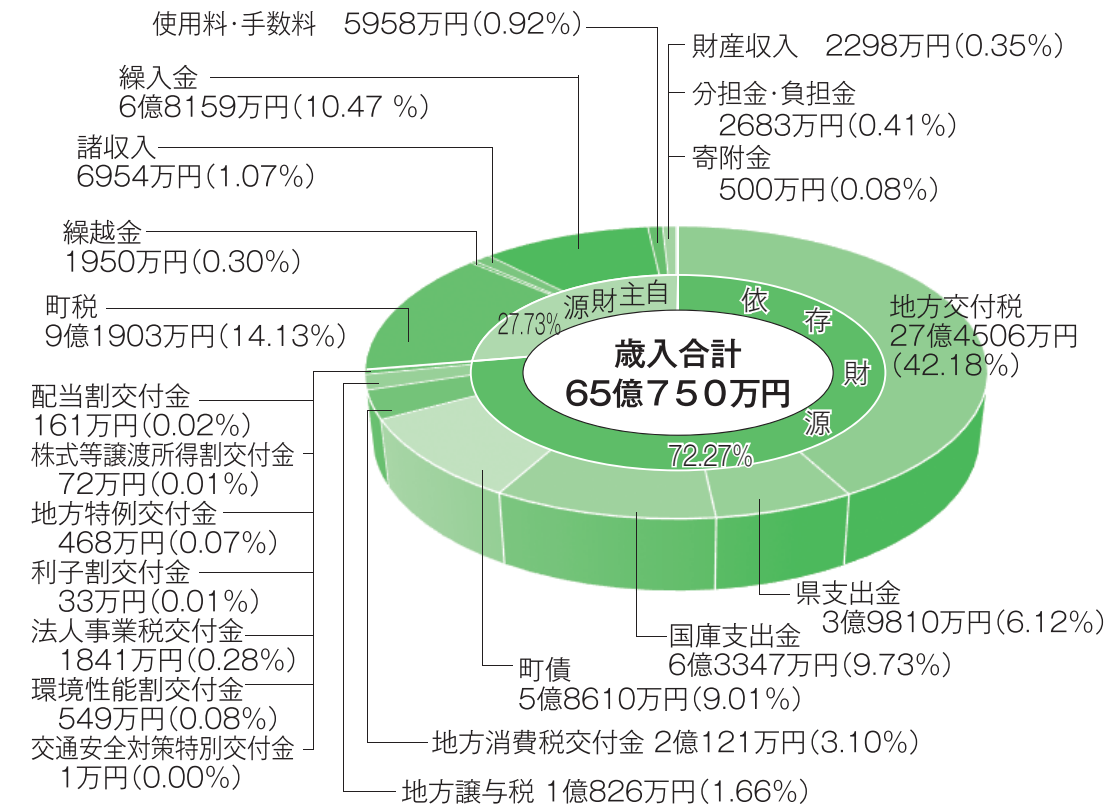
財源内訳（一般財源 330 万円）



財源内訳（基金 300 万円）



財源内訳（基金 398 万円）  
（一般財源 1 万円）



| ＜特別会計＞        | 予算額       | ＜事業会計＞       | 予算額      |
|---------------|-----------|--------------|----------|
| 国 民 健 康 保 険   | 9億1008万円  | 上水道事業(収益の支出) | 2億7961万円 |
| 介 護 保 険       | 11億7957万円 | 上水道事業(資本の支出) | 1億5962万円 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 | 1億2852万円  | 下水道事業(収益の支出) | 3億4735万円 |
|               |           | 下水道事業(資本の支出) | 1億3666万円 |

※それぞれの独立した会計のため合計額の記載はなし

3 月

## 定例会の あいま

延べ23名が傍聴

3月定例会は、3月10日(月)から19日(水)までの10日間の会期で開催しました。条例制定8件、計画制定1件、字の区域変更1件、協定締結1件、補正予算5件、当初予算6件、議員発議1件、副市長の選任が上程され、いずれも原案どおり可決・同意となりました。一般質問は9名の議員が登壇し、町政の課題等について議論を展開しました。

## 令和7年度予算質疑

3月17日から18日にかけて開催した予算決算常任委員会での質疑をピックアップ！

## まちづくり・くらし

町制70周年記念式典  
60周年と同程度の内容で検討中

町制70周年記念式典の内容。

前回の60周年記念式典と同程度の内容（功労者表彰式の同日開催等）で検討中。

記念式典等記念品の内容。

感謝状受賞者へ感謝状の額縁、お祝いの菓子等。その他の木の町はなわをアピールできるよう間伐材からの記念品作成を検討している。

上水道事業補助金  
料金改定に向けて進めていく

上水道事業補助金について、料金体系の改定に反映されているのか。

高料金対策および資本費負担軽減を図ることとして補助をするもの。令和6年度から7年度にかけて経営戦略計画を策定し、料金改定に向けて進めていく。



パイプハウスリース事業  
ダリア切り花栽培を振興する

パイプハウスリース事業の内容。

ダリアの切り花栽培を振興するため、初期投資を抑えて栽培を開始しながら技術を習得し、その後独自に栽培に努めていたことを目的とする。

PR・周知はしているのか。

IP告知において借り受け希望者を募ったところであるが、現在のところなし。



デマンド交通  
田代地区含め5地区で計画

地域公共交通活性化協議会への補助金で実施するデマンド交通の内容。

令和6年度に引き続き、田代地区において、週5日・町公用車（軽自動車）2台を利用し運行予定。令和7年度は、田代地区を含め5地区について計画している。



埴流灯花火大会  
大型灯籠の製作は困難な状況

埴流灯花火大会補助金の増額理由。

令和6年度当初予算においては、花火打ち上げ費用のみの計上であった。令和7年度は、実績額を基に算出している。

大型灯籠を流す計画はあるか。

各行政区において大型灯籠の製作が困難になってきているため、現状では難しい。



## 福祉・医療

農・商販売力低下対策運営事業補助金  
通販商品を新たに追加

農・商販売力低下対策運営事業補助金の減額理由。

ふるさと産業おこし連絡協議会へ補助を行い、その後、道の駅はなわへ業務委託し「はなマ」サイトの運営を行うもの。国庫補助が終了し、町独自の運営をするため。

通販商品について、改良したところはあるか。

缶に入れていた「ぬかどこ」をバック詰めにしたほか、商品を新たに追加している。



埴厚生病院救急医療体制支援金  
救急医療病院として維持する支援金

埴厚生病院救急医療体制支援金が増額になっているが、産科休止になっていることも関係しているのか。

関係していない。あくまでも、救急

医療病院として維持するための支援金。



帯状疱疹予防接種  
接種費用の一部を町で負担

帯状疱疹予防接種委託の内容。

国においてB類疾病に位置付け、4月から定期接種の対象になることから、接種費用の一部を町が負担する。

接種希望の人数は決まっているのか。

当初予算では50人分で計上しているが、それ以上希望者がいた場合は補正予算等で対応したい。



## 教育支援

地区館エアコン設置工事  
笹原および高城地区館に設置する

笹原および高城地区館エアコン設置工事の内容。

選挙会場、使用頻度の高い部屋に設置する。選挙会場が体育館の場合は、費用が高額になるため、体育館以外の部屋へ設置する。



給食センター廃棄物収集運搬業務委託  
一般廃棄物の事業系に分類

給食センター一般廃棄物収集運搬業務委託の内容。

給食センターで発生するごみは、これまで一般家庭と同じ取り扱いをしていたが、本来は一般廃棄物の事業系に分類されるため、外部委託により収集運搬・処分をする。



町内宿泊施設町民割補助金の内容。

町民および町民を含む団体の町内宿泊に対して助成を実施する。親戚や友人の方などに埴町をPRしていただき、実際に埴町に来て宿泊いただくことで経済活性化を図る目的。

議案等の審議結果一覧表

|        |        |                                                                                                                                              |      |
|--------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| No. 1  | 議案第2号  | 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定                                                                                                          | 原案可決 |
|        |        | 刑法等の一部を改正する法律などが公布され、令和7年6月1日から施行となることに伴い、町条例の一部を改正。                                                                                         |      |
| No. 2  | 議案第3号  | 埴町表彰条例の一部を改正する条例の制定<br>現行条例の再表彰ならびに死亡者に対する表彰の規定を見直し、町条例の一部を改正。                                                                               | 原案可決 |
| No. 3  | 議案第4号  | 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定<br>育児休業など労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、町条例の一部を改正。                                                                      | 原案可決 |
| No. 4  | 議案第5号  | 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定<br>諸課題に照らした包括的な給与制度の見直しを実施することに伴い、町条例の一部を改正。                                                                       | 原案可決 |
| No. 5  | 議案第6号  | 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定<br>新たに特殊勤務手当の支給を可能とするもの、もしくは手当額の見直しを行い、町条例の一部を改正。                                                               | 原案可決 |
| No. 6  | 議案第7号  | 埴町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定<br>令和6年11月1日より改正後の児童扶養手当法および児童扶養手当法施行令が施行されたことに伴い、町条例の一部を改正。                                               | 原案可決 |
| No. 7  | 議案第8号  | 埴町滞在型交流施設「湯遊ランドはなわ」設置条例の一部を改正する条例の制定<br>施設の経営改革を推進するうえで、顧客の需要に応じて料金設定を変動させていくなど、多様なサービスや宿泊プランに対応させていく必要があるため、町条例の一部を改正。                      | 原案可決 |
| No. 8  | 議案第9号  | 埴町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定<br>所得税等の賦課（源泉徴収）を適正に行えるようにするため、消防団員の年額報酬の支給を、9月および3月の年2回から、年度末の1回支給に改正。                                          | 原案可決 |
| No. 9  | 議案第10号 | 埴町辺地総合整備計画の策定<br>現在の計画の「湯岐辺地」「片貝辺地」の整備計画が令和6年度で終期を迎えるため、令和7年度から令和11年度の5年間の新たな計画を策定する。                                                        | 原案可決 |
| No. 10 | 議案第11号 | 字の区域の変更<br>地籍調査に伴い「字の区域の変更」が生じたため、議会の議決を求めるもの。                                                                                               | 原案可決 |
| No. 11 | 議案第12号 | 工事施行協定の締結<br>町道北野松岡線改良工事に伴う新踏切工事の工事施行協定の締結。協定金額は2億7092万円、協定の相手方は東日本旅客鉄道株式会社 執行役員水戸支社長 下山貴史。                                                  | 原案可決 |
| No. 12 | 議案第13号 | 令和6年度埴町一般会計補正予算（第9号）<br>歳入歳出それぞれ1億7347万円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ69億1969万円とするもの。主な内容は、総務費、民生費、農林水産業費など。併せて、継続費の補正（変更）、繰越明許費の補正（追加）、地方債の補正（変更）を行うもの。 | 原案可決 |
| No. 13 | 議案第14号 | 令和6年度埴町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）<br>歳入歳出それぞれ358万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ9億7727万円とするもの。主な内容は、総務費、保険給付費、基金積立金など。                                          | 原案可決 |
| No. 14 | 議案第15号 | 令和6年度埴町介護保険特別会計補正予算（第3号）<br>歳入歳出それぞれ1992万円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ12億8521万円とするもの。主な内容は、保険給付費、基金積立金、地域支援事業費など。                                      | 原案可決 |
| No. 15 | 議案第16号 | 令和6年度埴町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）<br>歳入歳出それぞれ59万円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ1億2630万円とするもの。主な内容は、後期高齢者医療保険料、後期高齢者医療広域連合納付金など。                                | 原案可決 |
| No. 16 | 議案第17号 | 令和6年度埴町上水道事業会計補正予算（第3号）<br>収益的収入の予定額を2億4507万円、収益的支出の予定額を2億3750万円とするもの。                                                                       | 原案可決 |
| No. 17 | 議案第18号 | 令和7年度埴町一般会計予算<br>予算総額を歳入歳出それぞれ65億750万円とするもの。前年度に比べ、額にして2650万円、率にして0.4%の減。                                                                    | 原案可決 |
| No. 18 | 議案第19号 | 令和7年度埴町国民健康保険特別会計予算<br>予算総額を歳入歳出それぞれ9億1008万円とするもの。前年度に比べ、額にして91万円、率にして0.1%の増。                                                                | 原案可決 |
| No. 19 | 議案第20号 | 令和7年度埴町介護保険特別会計予算<br>予算総額を歳入歳出それぞれ11億7957万円とするもの。前年度に比べ、額にして4452万円、率にして3.6%の減。                                                               | 原案可決 |
| No. 20 | 議案第21号 | 令和7年度埴町後期高齢者医療特別会計予算<br>予算総額を歳入歳出それぞれ1億2852万円とするもの。前年度に比べ、額にして196万円、率にして1.6%の増。                                                              | 原案可決 |
| No. 21 | 議案第22号 | 令和7年度埴町上水道事業会計予算<br>収益的収入の予定額を2億5591万円、収益的支出の予定額を2億7961万円、資本的収入の予定額を3289万円、資本的支出の予定額を1億5962万円とするもの。                                          | 原案可決 |
| No. 22 | 議案第23号 | 令和7年度埴町下水道事業会計予算<br>収益的収入の予定額を3億9256万円、収益的支出の予定額を3億4735万円、資本的収入の予定額を245万円、資本的支出の予定額を1億3666万円とするもの。                                           | 原案可決 |
| No. 23 | 発議第1号  | 埴町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定<br>行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に対応するため、所要の改正を行うもの。                                                  | 原案可決 |
| No. 24 | 同意第1号  | 副町長の選任<br>地方自治法の規定により、副町長の選任について、議会の同意を求めるもの。                                                                                                | 同意   |

3月

定例会の  
あらまし

江田一寛総務課長の  
副町長選任を同意！

任期は令和7年4月1日から令和11年3月31日までの4年間



同意を受けあいさつする  
江田総務課長

未来が明るいものになるよう  
全力で取り組む

埴町の振興発展のため、誠心誠意  
全力を尽くす。さまざまな行政課題  
に直面しているが、次世代につなぐ  
まちづくりのため、主要施策を確実  
に実現できるよう、職員と一丸と  
なって埴町の未来のために、全力で  
取り組む覚悟である。

湯遊ランドはなわ設置条例

一部改正は討論があり可決



吉田克則議員

上限とはいえ高すぎる

宿泊施設利用料金の改正が、上限と  
はいえあまりにも高すぎる。住民全体  
の福祉向上につながっていない。一部の  
職員・担当者の考えが、条例改正につ  
ながっているのは問題。町民の声が反  
映されていない。

反対

討論

賛成

経営改善を期待する

新料金体系にすることで、繁忙期に  
収益を上げ、閑散期には低料金で提供  
することも可能となる。収支改善され  
ば、町民に低料金で提供することも可  
能となる。町民福祉向上の意味でも、新  
料金体系を導入し、経営改善を期待す  
る。

金澤太郎議員

採決結果

|                                                       |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |
|-------------------------------------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 議案第8号<br>埴町滞在型交流施設「湯遊<br>ランドはなわ」設置条例の<br>一部を改正する条例の制定 | 堀江<br>祐司 | 金澤<br>太郎 | 菊地<br>哲也 | 鈴木<br>元久 | 吉村<br>守広 | 七宮<br>広樹 | 吉田<br>広明 | 青砥<br>與藏 | 吉田<br>克則 | 小林<br>達信 | 藤田<br>一男 | 下重<br>義人 | 鈴木<br>孝則 |
| 原案可決（賛成10、反対2）                                        | ○        | ○        | ○        | ●        | ○        | ○        | ○        | ○        | ●        | ○        | ○        | ○        | －        |

○賛成 ●反対 ※議長（鈴木孝則）は採決に加わらない。



ふじた かずお  
藤田 一男議員

10 年先、20 年先のため  
何をするか まず自分を磨け



笹原小学校

## 質問

### 埴町の小学校は

## 答弁

### 2校あってほしい

【質問】 埴町立小学校の通学区域はどうなっているのか。笹原地区は全て笹原小学校に通学すべきと思うが。

【答弁】 現在は、大字板庭のうち字広瀬および字板庭のうち1番地から10番地までが埴小学校区域になっている。

【質問】 学区が決まっているのに、学区外に入学させるのはおかしいのではないか。その特別な理由とはどのようなことか。

【答弁】 すでに埴小に在学していて家庭の事情によって転居した方、それととも園からの延長ということで、ど

ちらもそれまで築き上げた友人関係を大切にしたいとの思いが多い。  
【質問】 極力指定校に入学するようにしたい。笹原小の近くの子どもが、埴小に通学しているのが現状である。

【答弁】 1年生に入学する際に、指定校として学区内の家庭に指定校の通知をするが、保護者の変更申立書により、教育委員会の承認を受けなければならない。

### 笹原小学校の今後の方向性は 残るようにしていきたい

【質問】 小規模特認校という制度があるが、この制度を有効に活用することができないか。前にも教育長とも話をしたが、進捗状況はどうなっているか。

【答弁】 今年度は県教育

委員会には要望はしていないが、県南地区では西郷村立川谷小学校がある。30名くらいの児童数で学習しているが、学校は残っていく。この制度も有効な方法と考えている。  
【質問】 小規模特認校には、きめ細かな教育、生活指導等ができ、いろいろな事情により笹原小に通学したいという子ども・親がいるかもしれない。ぜひ小規模特認校を進めていただきたい。笹原地区の多くの方の願いである。  
【答弁】 熱い思いを承知した。小学校は2校体制で思っている。笹原小学校は残す、2校体制を進めていく。

# 一般質問 町政を問う

P11



ふじた かずお  
藤田 一男議員

- ・ 町立小学校の通学区域
- ・ 笹原小学校の今後の方向性

P12



ほりえ ゆうじ  
堀江 祐司議員

- ・ エール商品券
- ・ 下水道の管理整備状況
- ・ 小中学生の自殺問題
- ・ 町のPR～人口増加・移住定住

P13



よしだ ひろあき  
吉田 広明議員

- ・ ネオニコチノイド系農薬
- ・ PFAS関連
- ・ 高齢者への補聴器補助

P14



かなざわ たろう  
金澤 太郎議員

- ・ 埴厚生病院の医療体制
- ・ 役場庁舎のバリアフリー対応
- ・ 農地の継承維持
- ・ 教育現場裁量

P15



あおと ようぞう  
青砥 與藏議員

- ・ 公共交通
- ・ 高齢者外出支援タクシー利用料金助成
- ・ 湯遊ランドはなわ
- ・ 農業振興公社
- ・ 農作業省力化支援事業
- ・ 紅カブトエビ事業の結果
- ・ 小水力発電事業の結果

P16



すずき もとひさ  
鈴木 元久議員

- ・ 太陽光発電
- ・ ふるさと納税
- ・ エール商品券
- ・ ハナワクジラ
- ・ 入学通知書

P17



きくち てつや  
菊地 哲也議員

- ・ 上水道事業
- ・ 公文書保存管理
- ・ 埴町の教育の現状
- ・ 埴厚生病院産科休止

P18



よしだ かつのり  
吉田 克則議員

- ・ 地方交付税および起債(借金)の現状
- ・ 町政運営施策
- ・ 教育行政

一般質問用  
QRコード



スマートフォンなどお持ちの方で、  
専用アプリでQRコードを読み取  
ると録画映像がご覧いただけます。

### 一般質問とは

議員が町長などに対し、行政全般にわたる事務の執行状況や将来の方針等を確認するものです。議会だよりに掲載している一般質問は、質問登壇議員自らが原稿を作成しています。

一般質問



堀江 祐司 議員

New Initiatives  
～新しい取り組み～

埴町の下水道、管理整備状況は

万が一に備え、万全を期していく

【質問】 下水道管の管理整備はどのように行っているか。また、現在に至る管理整備状況を踏まえ道路陥没が起きることはないと言えるか。

【答弁】 毎週木曜、水道設備巡回、路面も目視で点検。年次計画によりテレビカメラを入れ毎年約1kmを点検。埴町の下水道管は、大きい所で直径3

50mm地下約6m、14mに埋設。100%陥没が起きないとは言えないが、日常的に管理をしている。

【質問】 管理、対策を増やすか。国県からの指示はあるのか。

【答弁】 今後万が一に備え、国県の技術的指導や補助事業を活用して万全を期していく。

埴町のPR(HP)と人口増加・移住定住につながるれば

さまざまな取り組み、HPのつくりこみを検討していく

【質問】 HPのホームページインパクトが少ない。更新は、どのくらいのペースか。FV(ファーストビュー)が暗いイメージ。ワクワク感を高めてほしいが。

【答弁】 情報更新は適時配信。ホームページ(FV)は、平成29年から更新していなかった。埴町を知ってもらい興味を持ってもらう。最初のインパクトは非常に重要と認識。さまざまな取り組み、情報の掲載を含めHPのつくりを検討していく。

【質問】 埴町の人口増加・移住定住に結びつける内容が少なく感じている。見てほしいPRは。

【答弁】 子育て・高齢者支援は、他町村と比較して充実している。魅力情報発信事業でPRはしているが弱い。今後、移住定住も追加する。



個人ページQRコード

埴町エール商品券

ぜひ有効活用を。そして次回も…

質問

答弁

【質問】 エール商品券、何世帯に配り、受け取れなかった町民は。

【答弁】 3月12日現在、3277世帯に7806冊配った。内、住所に住まいなしで17世帯戻り。留守で再配達世帯が116世帯あった。

【質問】 次回のエール券(緊急支援臨時交付金)事業の予定は。

【答弁】 国の支援があれば、次回も実施したい。(議会の同意賛成があれば、進める)

【質問】 緊急支援臨時交付金事業がなくなってしまうたら、町の単独で町民を支援する事業を考えてほしいが。

【答弁】 町の財政力を高め、町民への生活支援、行政運営、厳しい中であるが、町としても財政運営をしつかり組み立て努力していく。

小中学生の自殺問題

埴町では無いが、万が一に備える

【質問】 県教育委員会や、県などから通達などあるのか。埴町の対策は。

【答弁】 県では、第4次福島県自殺対策推進行動計画があり対策している。町も、教職員、各機関と連携して対策している。

【質問】 自殺問題が全国的に増加傾向、保護者と話し合いなどあるのか。

【答弁】 関連通知などあれば、学校を通し保護者へ周知を図る。万が一が起きないよう防止に努め、子どもたちが、学校・家庭生活を楽しく、生きがいのあるものとなるよう、生活もサポートしていく。

質問

支援を必要とする  
実態調査は

答弁

児童生徒の8.8%が特別な支援を必要とする



～ネオニコチノイド系農薬不使用～

【質問】 埴町はネオニコチノイド系農薬散布に  
関し河川流出の危険性を捉え、水稲栽培時の病害虫防除のための農薬散布に対する補助金のネオニコチノイド系農薬の使用について補助しないという決定をしたが、当時の状況は。

【答弁】 令和3年度まで、無人航空機防除による「斑点米カメムシ防除事業」でネオニコチノイド系農薬が一部

使用されていた。ミツバチ・トンボなどの益虫や人間にも影響があると示唆されているため、町では予防原則に基づき補助対象としない決定をした。

【質問】 ネオニコチノイドは、微量でも神経系や免疫系統、脳の発達に影響を及ぼすことが分かっている。末梢神経のうち自律神経の働きをかく乱させ、脳神経においては記憶や学

【質問】 ネオニコチノイド系農薬は昆虫には強毒性で、ヒトには影響がないと言われてきたが、現在、これは正しくないとの指摘がある。欧州食品安全委員会は、規制強化を厳しくする。予防原則では

【質問】 洗濯物を干しているとき、窓を開けているときなどに農薬が散布されることがある。特に子どもがいる家庭では心配である。まずは、空中散布時、近隣へ通知は必要であると考えるが、予防原則の観点から「空中散布時の告知義務」を条例にて制定することは可能なのか。

【答弁】 町民の安心と安全を考えると、国・県に規制強化を求めている。

PFASの河川検査と水道水の検査義務化は

県の水質特定計画や水道水の検査義務化が進む

【質問】 一級河川である久慈川でも水質検査はいまだに実施されていない。活性炭の不法投棄による汚染も懸念されている。水田の水としても使っているの、県にPFAS類の水質検査を要望することが必要だと思いが、その後、どうなっているのか。

【答弁】 令和6年度、県

高齢難聴者への補聴器補助は

資料収集しながら考えていく

【質問】 高齢者の難聴は、進行するとアルツハイマーを誘引すると言われている。補聴器補助の進捗は。



吉田 広明 議員

水は命の源です



吉田 広明 議員

一般質問



議員 金澤 太郎

福祉を守ろう

## 歩行補助具の配置は

### 配置を考えている

【質問】 役場新庁舎内に歩行補助具配置の考えは。

【答弁】 II期工事の完了後、検討を進める。

【質問】 駐車場到着時から迎えに

行く等の対応はできないか。

【答弁】 玄関に案内板と呼び出しボタンを設置し、必要に応じて、出迎え、対応することが可能か考えている。

## 特色ある 裁量教育は

### 仕組みを 変えることも

【質問】 次期学習指導要領改訂時に現場の裁量を認めていく方針が打ち出された。町では特色ある学校にしていこう考えがあるか。

【答弁】 思い切った施策を持つて子どもたちへの指導をしつかりしていくことが重要。改定の際、しっかりと検討していきたい。

北海道白糠町では、町内全ての小中学校を小中一貫型としている。学校の先生、児童生徒の気迫、雰囲気が違う。大きく変えていくのであれば、町で先生を直接雇用する方法まで考え、これからの教育を考えていくべき。

## 農地譲渡に適した制度は 特に新制度はない

【質問】 農地譲渡や賃借に適した新しい制度はあるか。

【答弁】 農地バンク制度など特に変更はない。農家が生計を立てられる価格保証も含め、国の会議でも話をしているが、国政を待っていないので、公社に近い組織の立ち上げも考えており、その中で対応策を考える。

【質問】 農業課題等意見交換会が行われたが、どのような意見がでたのか。

【答弁】 大規模に水稻栽培をしている農業者を中心に意見を伺った。農家収入がサラーイマン並みに達していない。繁忙期に波があり、農家を維持する若者がいない。土日を休める体制が欲しい。町ではこれらの意見を元に、今後の農業政策を検討していく。



埴厚生病院

【質問】 埴厚生病院の分娩休止を事前に知っていたか。

【答弁】 可能性は伺っていた。決定は、妊産婦の方から知り、事実確認および受け入れがたいことを申し入れた。産科がなくなるわけではなく、分娩が白河厚生病院、産前産後ケアは埴厚生病院。分娩の予定3日前から産後1週間程度まで白河厚生病院に入院できる体制の約束を取り付けた。

【質問】 移動中に出産に至ることも予想される。白河広域圏消防では、出産した際の対応訓練等は実施しているか。

【答弁】 救急隊の出産対応の体制も目途に進めるべき。広域圏の中で話をしていく。

【質問】 産科医の指示より早く、白河厚生病院の近くに宿泊待機する場合や、移動費用増への助成は。

【答弁】 事前入院から退院までの概ね10日程度にかかる分娩費用等は、従来の出産育児一時金

質問

答弁

## 埴厚生病院の分娩休止の対策は

## 白河厚生病院と相互連携する

質問

## デマンド交通の今後の計画は

答弁

## 実施地区を増やしていきたい

【質問】 田代地区において実証実験運行が行われたが、今後の事業計画は。

【答弁】 田代地区の他、令和7年度は田野作、丸ヶ草、那倉区の呼石・炉沢・後谷地・長谷地・鳩ノ宮などバス路線から離れている地域を実証実験していく。

【質問】 田代地区の利用者から、利用料金を払いたい、無料は心苦しいとの意見がある。そうすることで継続的な事業を願うばかりである。

【答弁】 現行では実証実験

中のため、当面は無償。将来、地域住民によるNPO事業・ライドシェア事業がスタートしたときに有償になる。令和7年度は、田代地区の他、那倉地区のエリアを拡大し、将来、中山間地区全体の安定的なシステムが構築できれば、地域住民によるNPO法人化を考える。



## 高齢者外出支援タクシー 利用料金助成の拡大は

### 4月よりスタートしたい

【質問】 高齢者外出支援タクシー利用料金助成の拡大はいつから始めるのか。

【答弁】 令和7年度当初予算の承認をいただければ、4月よりスタートしたい。

【質問】 タクシー助成の格差についての考え方は。

【答弁】 今後、デマンド交通を拡大すること、ご理解いただければ、ものと考えている。

## 農業振興公社の立ち上げ

### 検討委員会で意見を聴取した段階

【質問】 農業振興公社の立ち上げ事業の現在の状況は。

【答弁】 検討委員会において意見を聴取した段階である。

【質問】 農産物ブランド品事業計画は。

【答弁】 ぜひとも農産物ブランド化を検討・推進したい。

【質問】 農作業省力化支援事業の進捗状況は。

【答弁】 3年間で31件、1260万円の補助を行った。

【質問】 紅カフトエビの実証結果は。

【答弁】 現在5軒の農家に取り組んでいる。

## 毎年300万円が返済される

### 湯遊ランドへの貸付金の返済

【質問】 湯遊ランドの町からの貸付金3000万円の返済計画は。

【答弁】 令和6年度から10年かけて毎年300万円が返済される。

【質問】 コロナ禍の影響で厳しい状況だったと思う。5類になった現在の経営状況は。

【答弁】 依然として厳しい。毎月、町と湯遊ランド役員との改善打合せを行っている。令和6年4月より、ホテル権会の指導を得て改善策を行っている。

【質問】 東邦銀行からの借入金5000万円の返済計画は。

【答弁】 民間銀行からの借入金5000万円の返済計画について、説明する立場にない。

## 小水力発電事業の結果は

### 令和7年3月をもって終了

【質問】 小水力発電事業の結果は。

【答弁】 令和5年9月から日本軽金属株式会社と令和7年3月まで協定を締結し、雨谷地区で、下掛けタイプ水車と螺旋タイプ水車を設置して実験を行ったが、高頻度のごみの除去・騒音や水量調整などの問題点があり、3月をもって終了している。



議員 青砥 与蔵

PDCA・費用対効果

## 地域経済活性化事業の内容

### 令和7年度は5000万円

【質問】 埴町地域経済活性化事業5000万円の多くが湯遊ランドで使用するようだが、予算の内容（予算の振り分け）は。

【答弁】 広報事業950万円、SNS発信事業520万円、プレスリリース事業600万円、トリップツアー事業200万円、人材育成事業50万円、教育研修事業720万円、事業進捗管理320万円、総額は3360万円。令和6年度は3360万円、令和7年度は5000万円、令和8年度は4800万円の国へ計画申請中。



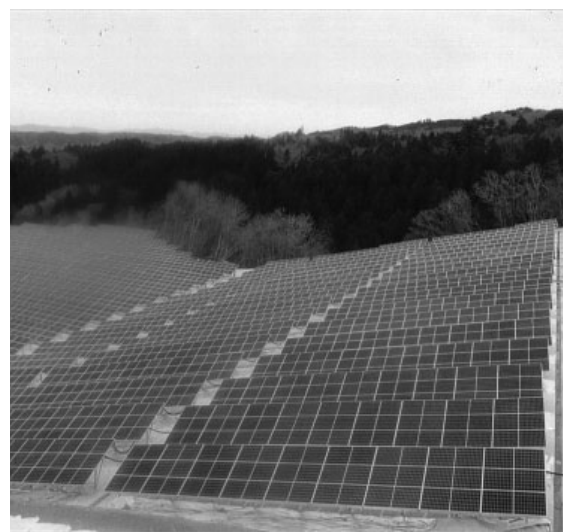
鈴木 元久議員

財源の確保と使い方！

**【答弁】** 意見書の提出が求められ、土砂流出の防止等を徹底し、迅速に対応策を考える。

**【質問】** 今後、太陽光発電設置について考えは。

**【答弁】** 自然環境、景観を守り、美しい里山風景を残していく。



太陽光発電

エール商品券2万円に対し近隣町村は  
棚倉町5000円、矢祭町5500円  
鮫川村10000円  
**【質問】** 改めて財源を聞く。  
**【答弁】** 国負担4527万円、町負担1億1575万円。

ハナワクジラ視察 公用車の利用は

行っていない

**【質問】** 観光の目玉として、地元を持つてくる考えは。

**【答弁】** 学術的に、筑波大学で研究中で模索している。現時点で予定は分からない。

0.5<sup>ヘクタール</sup>以上の太陽光発電設置は

東河内地内 2 カ所で 49.32<sup>ヘクタール</sup>



調整池

ふるさと納税担当課と人数は

総務課財政係3名、プラス2名の計5名

**【質問】** 今までの納付額は。

**【答弁】** 令和4年度708万円、令和5年度720万円。

**【質問】** 主な返礼品は。

**【答弁】** 肉、果物、加工品等種類は多いが物量が少ない。

**【質問】** 町外への寄付額は。

入学通知書事務処理  
謝罪に町長は

公務で出張していた

**【質問】** 謝罪日の変更はできなかったのか。  
**【答弁】** 速やかになんかという事で変更はできなかった。  
**【質問】** 情報の漏えいはなかったのか。  
**【答弁】** なかった。  
**【質問】** 役場職員の処分は。  
**【答弁】** 3名に対し処分している。

質問

水道事業が大きな財政負担になっているが

答弁

令和8年度に値上げする予定

**【質問】** 現在、埴町の管路経年劣化率は9.58%だが今後の管路更新計画は。

**【答弁】** 低料金体系で難しいが、生活基盤施設耐震化等交付金により、令和7年度は北野松岡線の布設工事、令和8年度は埴大橋、上石井地区を計画している。

**【質問】** 水道事業には毎年1億円が一般会計か

**【質問】** 若い人が急激に減っている中山間地区の給水施設の将来への維持管理の検討が必要では。  
**【答弁】** 町が管理をするには人員不足、料金体系などで難しい。メンテナンスが不要な施設、水源地までの道路整備など行っているが、地元と最良の方法を模索していきたい。

**【質問】** 若い人が急激に減っている中山間地区の給水施設の将来への維持管理の検討が必要では。

**【答弁】** 町が管理をするには人員不足、料金体系などで難しい。メンテナンスが不要な施設、水源地までの道路整備など行っているが、地元と最良の方法を模索していきたい。

町公文書の管理保存の現状は

埴町文書等管理規程が形骸化してきている

**【質問】** 埴町における公文書の保存管理は。

**【答弁】** 埴町文書等管理規程に基づき管理している。

**【質問】** 管理規程と現実の業務との乖離があるのではないか。

**【答弁】** 文書等管理規程が形骸化しているのは事実。各課の責任の所在が分かりづらくなってきた。現状に即した規程に見直したい。

いじめには法的手段も必要では

講習には警察の方も来ていただいている

**【質問】** 教育の現場でいじめはあるのか。

**【答弁】** 令和6年度は埴小22件、笹原小11件、埴中78件の申告があった。

**【質問】** 児童、生徒へのSNSの対策は。

**【答弁】** 学校にスマホを持ち込まない。子どもたちを守るために、家

庭でしっかりと管理指導してもらいたい。

**【質問】** 悪意のある誹謗中傷には警察、法的手段もあるという指導も必要ではないか。

**【答弁】** 児童、生徒、保護者を対象とした講話に警察の方にも来ていただいている。

産科休止の対応は

早急に対策を  
まとめたい

**【質問】** 埴厚生病院産科休止による町の支援策は。

**【答弁】** 分娩は白河厚生病院で、産前産後は埴で、入院中の費用も検討していく。

**【質問】** 女性の健康と尊厳への重大な問題である生理貧困への対応は。

**【答弁】** 学校においては、女子トイレや保健室へ生理用品を配置している。町としては、窓口で意思表示カード等で受け取れるようにしていきたい。



きくち 哲也議員

議会は言論の府



ありがたい「水」



## あの質問はどうなったのか？

議員の一般質問の中からピックアップし、その動き・現在の状況を調査します。

給食に代替食を持参する児童生徒への対応は  
(令和3年3月定例会)

給食費無償化後、食物アレルギーのため代替食を持参しなければならない児童生徒に、無償化相当額の助成等実施の必要があるのではないか。

答弁

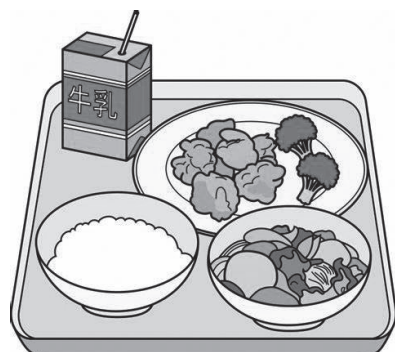
対応を検討したい

無償化前は、代替食分を除いた金額を給食費として徴収していた。今現在は特段の対応をしていない。無償化の中で、どのような対応ができるか検討したい。

その後

要綱が制定され助成が開始される

「埴町学校給食における食物アレルギー等対応補助金交付要綱」を令和6年10月に制定し、要綱に基づき給食費相当額の助成を予算補正して実施した。令和7年度は引き続き助成を行うため、当初から予算化して助成を実施する。



国が進める脱炭素先行地域募集への応募は  
(令和5年3月定例会)

2050年のカーボンニュートラルを見据え、脱炭素の取り組みを進めるうえで脱炭素先行地域募集へ応募すべきでは。

答弁

令和5年度から取り組んでいく

認定されれば国からの交付金で脱炭素事業を進めていきたい。人口減少、地域振興、経済の循環と町民の暮らしの質の向上につなげていきたい。

その後

令和6年6月に応募したが不採択となった

町民の脱炭素への意識をつくり出せなかった。今後は、脱炭素へ町民の関心を高める取り組みを進めていきたい。また、提案書は今後も提出していく予定。



質問

## 地方交付税のあり方

答弁

## 町の自主的な判断で



よしだ かつのり  
吉田 克則議員

一方、町の基金(貯金)が減少しているが!!

**質問** 地方交付税として国から受け取った金額を直接エール商品券として町民に支出する行為は、地方交付税のあり方として疑問と見解は。

**反問権** ②の行使を求め許可

**町長質問** 地方交付税のあり方として疑問と思うことに、地方交付税はどういった使われ方が正しいと認識しているのか。

**質問者答弁** 地方交付税を町で保留していた。一般的に財政需要に対する財源不足等に見合の額として算出される町に交付される。

**答弁** 地方交付税の用途は、地方公共団体の自主的な判断に任されている。国が、その使い道を制限したり条件を付けたりすることは禁じられている。

**質問** 町の起債(借金) 現状は町民一人当たり120万円、返済はどのようにしていくのか。

**答弁** 起債残高が増加傾向にあるが、令和7年度については借入額を返済額が上回っている。起債残高は、少しずつではあるが減少していくものと捉えている。町全体の起債の減少を見込んでいる。

②反問権とは  
執行部が議員の質問に対して問い返すことができる権利

**質問** 町当初予算の重点施策等は。

**答弁** 町の継続、永遠と続く町であること。町民の生活、安寧をしつかり守っていく大きな目的の中で、全ての事業の組み立てができていく。

**質問** 「湯遊ランドはなわ」に関連したチラシ、町民の方からおかしいのではないか。

**答弁** イベントは県内、町周辺等々含め埴町を知っていただくことが大きな目的と聞いている。宣伝エリアは町限定したものではない。

**質問** はなわこども園 保育部の出産育児中の受け入れ体制について伺う。

**答弁** 保護者が育児休業を取得した場合、保育部を退園いただいている。保育士が不足している現状で保育士の確保が困難な状況。

**質問** 町が発注する工事および物品購入先等の選定は。

**答弁** 一度も指示したことはない。全て選考委員会を選定する。

**質問** 災害時および突発的な事態の危機管理の考えは。

**答弁** B & G財団の支援をいただき、県内初の防災拠点指定を受けバックホー、運搬ダンプ、救助船舶等々整備をした。財団から一定期間に訓練をやりなさいという縛りがある。消防団の意識も高くこの町で暮らせる町民は幸せではないかと思っている。



新庁舎前から見える森林環境税で整備した荒廃森林

一般質問

町政運営施策は

大きな目的で事業組み立て

# 所管事務調査レポート

## 総務常任委員会

### 社会福祉協議会および「はなまるはうす」の現状

・調査日 令和7年1月28日(火)

・場所 社会福祉協議会、子ども第三の居場所

・出席委員 菊地哲也委員長  
ほか委員全員(計7名)

・調査のまとめ

社会福祉協議会の主な事業は、高齢者が住み慣れた地域において在宅介護サービスをする訪問看護(ホームヘルプサービス)、家族の介護負担軽減し本人が外出する機会をつくる通所介護(デイサービス)、高齢者を介護、福祉、医療などさまざまな面から総合的に支える地域包括支援センターなど多くの福祉事業を行っている。近年では同業種の施設が増え利用者の分散があり、職員も不足しており経営は厳しい状況である。老老介護、高齢者独り暮らしなどの受け皿となる大変重要な施設であるので、安定した運営を望む

「はなまるはうす」の運営内容の説明も受けた。週3日開所で利用者は1日平均16・1人、昨年度の10・7人から増えている。夕食利用者も9・5人と昨年度の6・4人から増える。共働き世帯やひとり親世帯にとつて、子どもたちの放課後の過ごし方を支えている大切な施設となっている。

今後の課題はB&G助成金が令和7年度で終了するので、それに変わる新たな財源の確保が必要と考える。

## 経済常任委員会

### 埴町地域振興交付金の交付状況とその効果

・調査日 令和7年1月30日(木)

・場所 委員会室

・出席委員 鈴木元久委員長  
ほか委員(計5名)

・調査のまとめ

地域振興交付金は、町民の協働による地域振興を目指す自主的な事業に対して交付している。申請要件は行政区長または5人以上で構成される団体で、その

額は30万円を上限とする。同一事業に継続して交付する場合は原則3年を限度とするが、予定期間内に完了しない場合や継続効果が見込める場合は審査を受け継続が可能である。本事業は令和元年から始まり、現在20団体に交付している。令和7年度の申請受付は2月4日から始まり、予算がある限り随時募集を行う。今後、この交付金を活用し、なお一層の観光や景観整備に地域が一体となればと願う。

委員会報告書QR  
議会ホームページに  
全委員の報告書を掲載しています

# ひとことインタビュー

令和7年3月定例会の傍聴者へインタビューを実施し、感想や意見をいただきました。



みづみ かつみ  
溝井 勝美さん(栄町)

Uターン・Iターン促進のため、プロジェクトチームを結成し企業誘致を！

―傍聴したきっかけは―  
新庁舎の新議場の設備に興味を持ち、傍聴しました。議場の傍聴席は真横から傍聴できるため臨場感があり、オープンなレイアウトが印象的でした。シックな色調で落ち着いた雰囲気があり、遠隔操作のテレビカメラによる3台のモニター映像や音響効果も優れており、近代的な造りだと感じました。

―傍聴した感想は―  
議員の中には、直近の諸問題に対し熱心に勉強・研究を

重ねている議員もあり、大変有意義な体験となりました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

―町や議会に対する意見や要望―  
一般質問の中で、SNSを活用した埴町のPRについての議論がありました。私自身も、毎年春に発生する人口流出について考えることがありません。過疎化に歯止めがかからない最大の要因は、若い世代が人生設計を描き、安心して長期的かつ安定的に働ける就業場所が不足していることにあります。多くの若者が高等教育や安定した職を求め、町外へ流出してしまっているのが現状です。

この課題を解決し、Uターン・Iターンを促進するためには、町長を先頭に議会・行政・町民が一体となり、プロジェクトチームを結成して企業誘致を進める必要があります。企業に対する広告宣伝活動、補助金制度や税優遇措置の活用など、あらゆる手段を駆使して取り組むべきです。

※「百年の計は大胆に、具体計画は繊細緻密に」※という言葉があります。

例えば、熊本県菊陽町はかつてスイカ畑が広がる農村地帯でしたが、戦後から徐々に工業化を進め、現在では世界的半導体企業TSMCを誘致し、活気に満ちた町へと発展しました。(これは一つの例にすぎませんが、夢を持ち、行動しなければ現実にはなりません)

人口減少・少子化について考える

- ・高学歴化による晩婚化
- ・高等教育の普及が進むほど、結婚や出産のタイミングが遅れ、結果として少子化が進行します。
- ・正規雇用の不足による生活不安
- 安定した正規雇用が得られないことで、人生設計が困難になり、結婚・出産を躊躇する若者が増えています。
- ※動物も植物も、本能的に子孫を残すよう遺伝子に組み込まれています。人間社会ではさまざまな要因が影響し、少子化が進んでいます。☆(一)

# 議会だより モニターさんの声

## ① 表紙・裏表紙

- ・毎回いろいろな活動をしている団体、サークルが埴町にあることが分かってよいと思う。

## ② 2～3 ページ（議会報告会・意見交換会）

- ・若い世代や女性のみを集めた意見交換会も開催できるとよいのでは。自由参加だと世代が偏りがちなので、学校や女性のサークル、子育て支援施設等に出向いてみてはどうか。
- ・これを機に、議会としての具体的な取り組み(案)を協議・提案し、町政を進めてほしい。

## ③ 4～6 ページ（12 月定例会）

- ・補正予算が提出されているが、高齢者への配慮も考えていただきたい。
- ・予算を見ると、道路や水路などの維持管理に多くの費用がかかっていることがわかる。インフラの老朽化に適切に対応して欲しいと思う。

前回 1 月 24 日発行の議会だより 169 号に  
対する声を掲載します。

## ④ 7～16 ページ（一般質問）

- ・防犯カメラ 20 台設置予定となっているが、町内各所の山間部への増設を願いたい。
- ・執筆者によって表現の仕方がまちまちになるのは個性なので尊重するが、文章の表現内容によっては、内容が理解できないものがあつた。
- ・消防団員を減らして、町民にも自主消防の教育を実施すればよいと思う。（時代が共働きで時間がない）

## ⑤ 後半ページ

- ・所管事務調査レポートは、私たちが知りたい、的を得た質問で納得できる。

## ⑥ その他

- ・役場庁舎内が、明るくなり見通しがよくなったが、無音というか無機質な空間で落ち着かない。BGM等が流れていると居づらさが少しやわらぐかと思う。
- ・議会傍聴者の人数を記入してはどうか。

## 議会活動出欠状況

| 令和7年1月1日 ～ 令和7年3月31日 |                                |          |      |      |      |      |          |      |          |      |      |      |      |      |
|----------------------|--------------------------------|----------|------|------|------|------|----------|------|----------|------|------|------|------|------|
| 年月日                  | 会 議 名 称                        | 堀江祐司     | 金澤太郎 | 菊地哲也 | 鈴木元久 | 吉村守広 | 七宮広樹     | 吉田広明 | 青砥與藏     | 吉田克則 | 小林達信 | 藤田一男 | 下重義人 | 鈴木孝則 |
| 委 員 会                |                                |          |      |      |      |      |          |      |          |      |      |      |      |      |
| 7.1. 8               | 議会運営委員会(1月臨時会提出議案)             | -        | -    | ○    | ○    | -    | ○        | ○    | -        | ○    | -    | -    | ○    | ○    |
| 7.1. 9               | 広報常任委員会(議会だより編集)               | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | -        | ○    | -        | -    | -    | -    | -    | -    |
| 7.1.16               | 広報常任委員会(議会だより編集)               | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | -        | ○    | -        | -    | -    | -    | -    | -    |
| 7.1.28               | 総務常任委員会(所管事務調査)                | ○        | -    | ○    | -    | ○    | -        | -    | ○        | ○    | -    | ○    | -    | ○    |
| 7.1.28               | 埴町議会基本条例検証調査特別委員会(検証・見直しの検討)   | ○        | -    | ○    | -    | ○    | -        | -    | ○        | ○    | -    | ○    | -    | ○    |
| 7.1.30               | 経済常任委員会(所管事務調査)                | -        | ○    | -    | ○    | -    | ○        | ○    | -        | -    | 傷病   | -    | ○    | -    |
| 7.1.30               | 湯遊ランドはなわ調査特別委員会(今後の日程および調査)    | -        | ○    | -    | ○    | -    | ○        | ○    | -        | -    | 傷病   | -    | ○    | -    |
| 7.2.20               | 湯遊ランドはなわ調査特別委員会(経営改善取り組みの状況 他) | -        | ○    | -    | ○    | -    | 私用<br>遅参 | ○    | -        | -    | ○    | -    | ○    | -    |
| 7.3. 3               | 議会運営委員会(3月定例会運営)               | -        | -    | ○    | ○    | -    | ○        | ○    | -        | ○    | -    | -    | ○    | ○    |
| 7.3.12               | 総務常任委員会(閉会中審査内容決定)             | ○        | -    | ○    | -    | ○    | -        | -    | ○        | ○    | -    | ○    | -    | ○    |
| 7.3.12               | 経済常任委員会(閉会中審査内容決定)             | -        | ○    | -    | ○    | -    | ○        | ○    | -        | -    | ○    | -    | ○    | -    |
| 7.3.12               | 広報常任委員会(閉会中審査内容決定)             | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | -        | ○    | -        | -    | -    | -    | -    | -    |
| 7.3.17               | 予算決算常任委員会(令和7年度当初予算審議)         | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3.18               | 予算決算常任委員会(令和7年度当初予算審議)         | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3.19               | 議会運営委員会(追加議案)                  | -        | -    | ○    | ○    | -    | ○        | ○    | -        | ○    | -    | -    | ○    | ○    |
| 7.3.19               | 議会運営委員会(3月定例会検証)               | -        | -    | ○    | ○    | -    | ○        | ○    | -        | ○    | -    | -    | ○    | ○    |
| 定例会・臨時会              |                                |          |      |      |      |      |          |      |          |      |      |      |      |      |
| 7.1. 8               | 1月臨時会                          | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3.10               | 3月定例会(1日目：議案説明)                | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3.12               | 3月定例会(2日目：議案説明)                | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3.13               | 3月定例会(3日目：一般質問)                | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3.14               | 3月定例会(4日目：一般質問)                | 私用<br>早退 | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3.19               | 3月定例会(最終日：議案審議)                | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 全員協議会                |                                |          |      |      |      |      |          |      |          |      |      |      |      |      |
| 7.1. 8               | 全員協議会(小林達信議員からの申し出による)         | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3. 5               | 全員協議会(湯遊ランドはなわ設置条例の一部改正について 他) | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | 私用       | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 7.3.19               | 全員協議会(追加議案)                    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○        | ○    | 私用<br>遅参 | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |

○出席 ― 該当外

議員は会議に出席する義務があり、正当な理由がなく欠席すると罰せられることがあります。議会では欠席の正当な理由として、配偶者・親族の葬儀（忌引）、病気・けが（傷病）、突発的事故（事故）、その他議長が認める場合です。正当な理由の欠席の場合は忌引、傷病、事故、その他と表記しました。

## 私もひとこと

委嘱されたモニターさん 2 人に議会だよりについてご意見をいただきました。

毎号議会だよりを一読すると、町の課題や議員の一般質問では根源に人手不足が原因の案件が多く見られ、一刻と人口減少の深刻な状況が見てとれます。

令和7年2月末で埴厚生病院



おおし ただみ  
大越 忠道さん  
(台宿)

町民の声が反映される町政を

の産婦人科の分娩取り扱いが休止となるなど、少子高齢化が一段と進み、地域医療機関への負担も大きく利便性が偏りつつあります。また、人材確保が難しい地域には企業も参入しづらく、若い人も流出するばかりです。町民の生命とくらしを守り、住みやすい町づくりができる埴町政に町民の声が反映される議会運営と「議会だより」の発行をお願いします。

地域固有の強みを生かす



しもじゅう はるえ  
下重 春江さん  
(川上)

先日、目にした記事に「将来的に消滅可能性がある県内33市町村」に埴町が入っていました。想定はしていても、現状を突き付けられショックでした。常々、耳にしている少子高齢化、人口減少による過疎化等、放置する

このできない課題に直面していると思います。しかし、この小さな町だからこそ地域コミュニティの結束力が強い、子育て支援や高齢者の見守り等を効率的に行える、少ない子どもたちだからこそ行き届いた質の高い教育ができる等、小さな町を逆手に取って地域固有の強みを生かした対策・政策を推進することで、課題を乗り越え、新たな希望を見つけることができるのではないのでしょうか。そのために、町政を担う皆さまに、ご尽力お願いいたします。

皆さんの団体やサークルに広報常任委員が伺います。

団体の名称：那倉桜窪の会  
活動場所：桜窪周辺  
会 員：24 名



## 樹齢 500 年以上！ 4月下旬に満開になります

平成 29 年に桜窪の会を設立し、現在会員 24 名で活動しています。地域の交流の場として整備をし、会員で今後も桜を守っていき、後世に引き継いでいきたいです。樹齢 500 年以上の江戸彼岸桜は、4 月下旬ごろに満開になりますので、ぜひ見に来てください。



県道 27 号 塙大津港線に入口看板を設置



地域の宝を後世に

### 編集後記

卒業、入学、入社と、別れと新しい生活への期待とがいつぱいの季節になりました。人口減少、物価高騰と社会全体の問題は山積しています。しかし、過去にとらわれず、これから何かを生み出すことができるスタートの時とともれるのではないのでしょうか。

議会も塙町を良くしていきたい一心で日々活動し、町政を質しています。紙面では伝えきれない質疑もあります。ぜひ傍聴においでいただき、皆さまの声をさだけに町政に反映させていただけだと思います。議場に入るのがちょっとという方は、議会開会中、庁舎内のはなわホールモニターでも中継されています。

より読みやすい、理解しやすい議会広報を目指してまいりますので、皆さまのご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。

金澤 太郎

あなたも議会を  
傍聴してみませんか

令和 7 年 6 月定例会は  
6月11日(水)からの予定です。

場所 役場 2 階 議場

詳しい日程は、議会運営委員会で決定後に  
ホームページ等でお知らせします。



### 広報常任委員会

|          |            |          |          |          |
|----------|------------|----------|----------|----------|
| 委員 吉田 広明 | 副委員長 鈴木 元久 | 委員 菊地 哲也 | 委員 金澤 太郎 | 委員 堀江 祐司 |
|----------|------------|----------|----------|----------|